5　キャッシュ・フロー計算書について

本市水道事業のキャッシュ・フロー計算書の状況は、次のとおりである。

（単位:千円）

	令和4年度	令和3年度	増減額
1　業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益	386,112	592,501	△ 206,389
減価償却費	1,583,528	1,487,892	95,636
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 4,406	△ 29,987	25,581
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 3,611	3,019	△ 6,630
貸倒引当金の増減額(△は減少)	248	△ 603	851
その他引当金の増減額(△は減少)	△ 81,942	△ 84,375	2,433
長期前受金戻入額	△ 288,040	△ 268,097	△ 19,943
受取利息及び配当金	△ 727	△ 570	△ 157
支払利息及び企業債取扱諸費	75,498	82,586	△ 7,088
固定資産除却損	35,175	143,331	△ 108,156
固定資産売却損益(△は益)	△ 1,329	△ 25,033	23,704
未収金の増減額(△は増加)	74,611	△ 58,731	133,342
その他	1,130	△ 3	1,133
貯蔵品の増減額(△は減少)	△ 4,618	△ 787	△ 3,831
未払金の増減額(△は減少)	206,634	△ 98,320	304,954
預り金の増減額(△は減少)	△ 303,337	317,544	△ 620,881
小　計	1,674,926	2,060,367	△ 385,441
利息及び配当金の受領額	741	553	188
利息の支払額	△ 75,498	△ 82,586	7,088
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,600,169	1,978,334	△ 378,165
2　投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,637,812	△ 2,220,268	582,456
有形固定資産の売却による収入	2,455	41,866	△ 39,411
工事負担金等による収入	346,101	398,325	△ 52,224
他会計貸付金の償還による収入	－	500,000	△ 500,000
他会計貸付金による支出	－	△ 500,000	500,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,289,256	△ 1,780,077	490,821
3　財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	750,000	800,000	△ 50,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,002,372	△ 937,094	△ 65,278
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 252,372	△ 137,094	△ 115,278
資金増加額（又は減少額）	58,541	61,163	△ 2,622
資金期首残高	5,309,379	5,248,216	61,163
資金期末残高	5,367,920	5,309,379	58,541

キャッシュ・フロー計算書では、決算対象期間における現金及び預金の増減状況が、３つの活動区分におけるキャッシュフロー（ＣＦ）で表される。

本年度は、企業債の償還額が企業債の借入額を上回ったため、財務活動によるキャッシュ・フローがマイナスとなった。投資活動及び財務活動に支出する資金を、本来の業務活動による資金で調達している。

資金期末残高は、前年度に比べて 5,854 万 1 千円増加し、53 億 6,792 万円となった。